

情 報 公 開 文 書

研究の名称	S100-fused type 蛋白質群の皮膚疾患における役割の検討
整理番号	臨29-139
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学・准教授・牧野輝彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2005年4月～2017年12月までに当院皮膚科で診療を受け、以下に記載する皮膚疾患の診断のために皮膚生検を行った患者。 炎症性疾患：アトピー性皮膚炎、乾癬、扁平苔癬、自己免疫性水疱症など 遺伝性疾患：先天性魚鱗癬、先天性表皮水疱症、遺伝性角化症など 悪性腫瘍：基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫、乳房外パジェット病、日光角化症、Bowen病、菌状息肉症、皮膚リンパ腫など</p> <p>【研究の目的・意義】 近年、ヒトの身体の設計図である遺伝子に関する研究の進歩に伴い皮膚の形作りに関与する遺伝子が次々にみつき、その働きを調べるによって皮膚がどのように作られているか、皮膚の病気とどのように関わっているか明らかになってきています。我々は以前より S100 融合型蛋白質群と呼ばれる皮膚の角化に関わる7つの蛋白質の働きや皮膚病との関係について調べています。本研究では様々な皮膚病における S100 融合型蛋白質群の関わりについて調べます。</p> <p>【研究の方法】 疾患の診断のため採取した各種皮膚病の組織を用いて、7つの S100 融合型蛋白質がそれぞれどのように皮膚病に関わっているか調べます。</p> <p>【研究期間】 2018年3月12日～2023年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表および英文誌での論文掲載を行います</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	試料：各種皮膚疾患の診断のため富山大学附属病院皮膚科で採取した病変部皮膚組織 情報：診断名、臨床症状、血液検査結果、自己抗体の測定値、病理組織所見、治療内容、臨床経過
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学・准教授・牧野輝彦
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学・准教授・牧野輝彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7305 FAX 076-434-5028 E-mail dermatol@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学・准教授・牧野輝彦